

当たり前にはたらき、熊本でくらししていく為に

～共同受発注に向けた取り組み～

はーとアラウンドくまもと

どんな社会にしたいのか

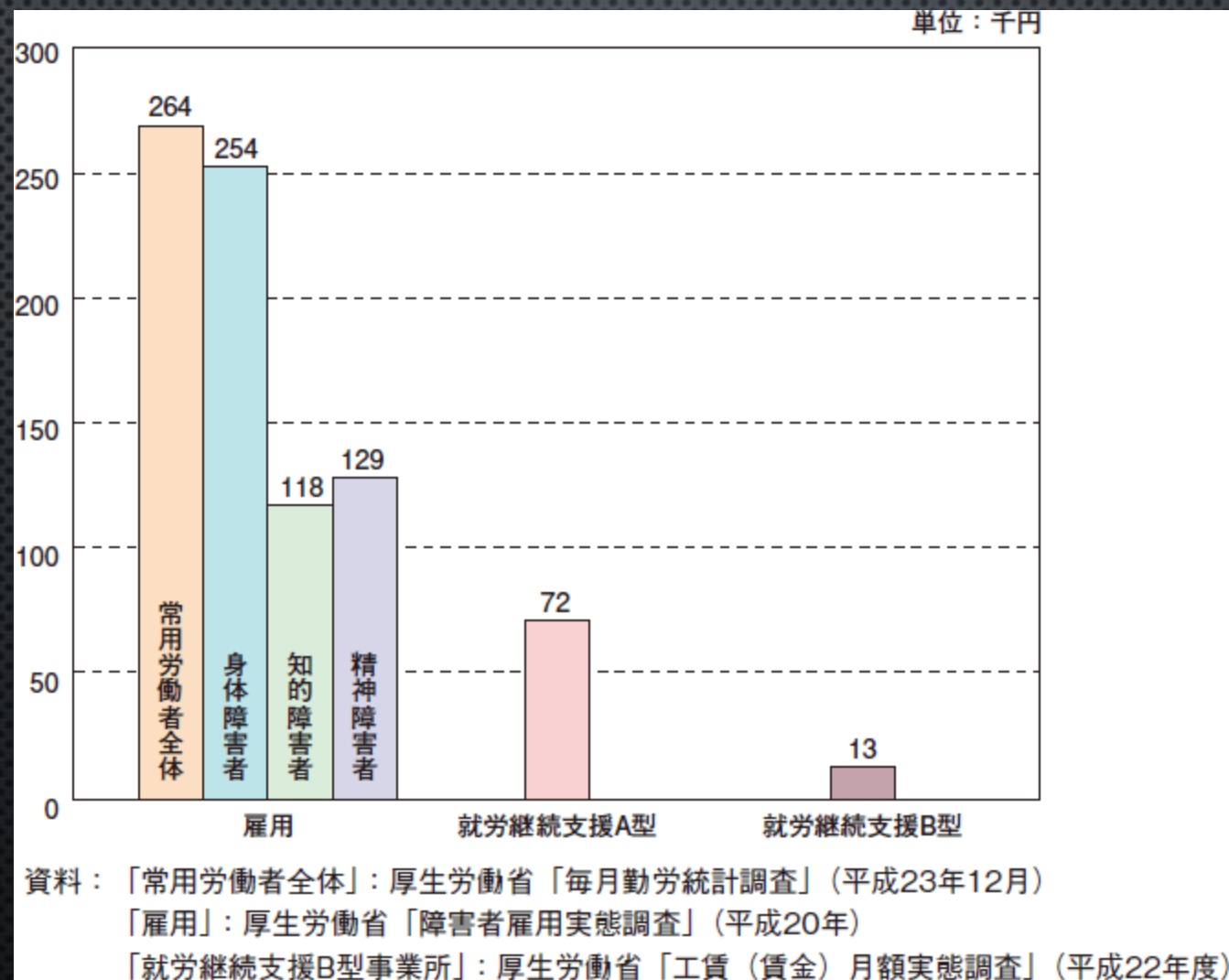
障害のある人が、障害のない人と同じように

生きる事が出来る公平な社会

日本の現状

- 2014年に障害者権利条約に批准
- 障害のある人の55%が月額9.2万円以下の収入
- A型事業所の利用者工賃に訓練等給付費が充てられなくなった

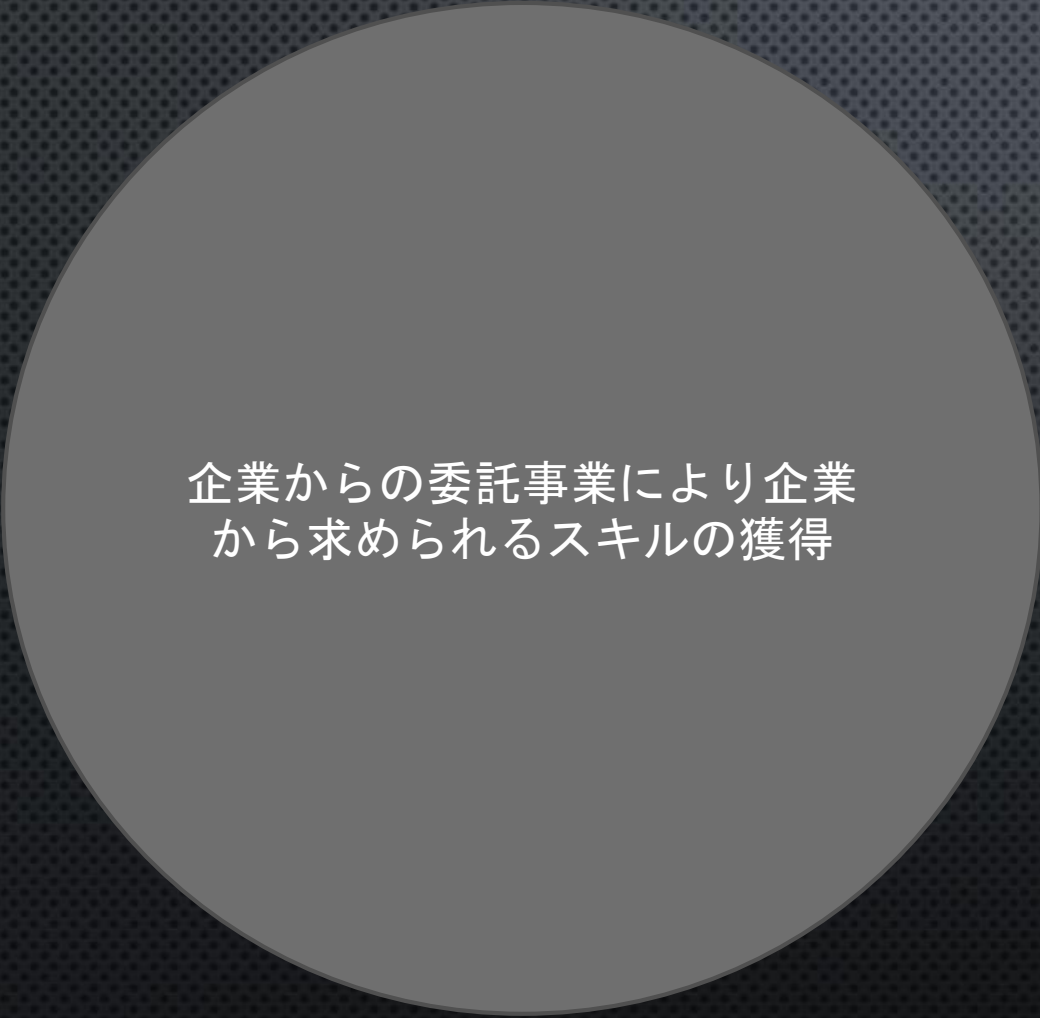
障害者の半分以上が月収 9.2万円以下



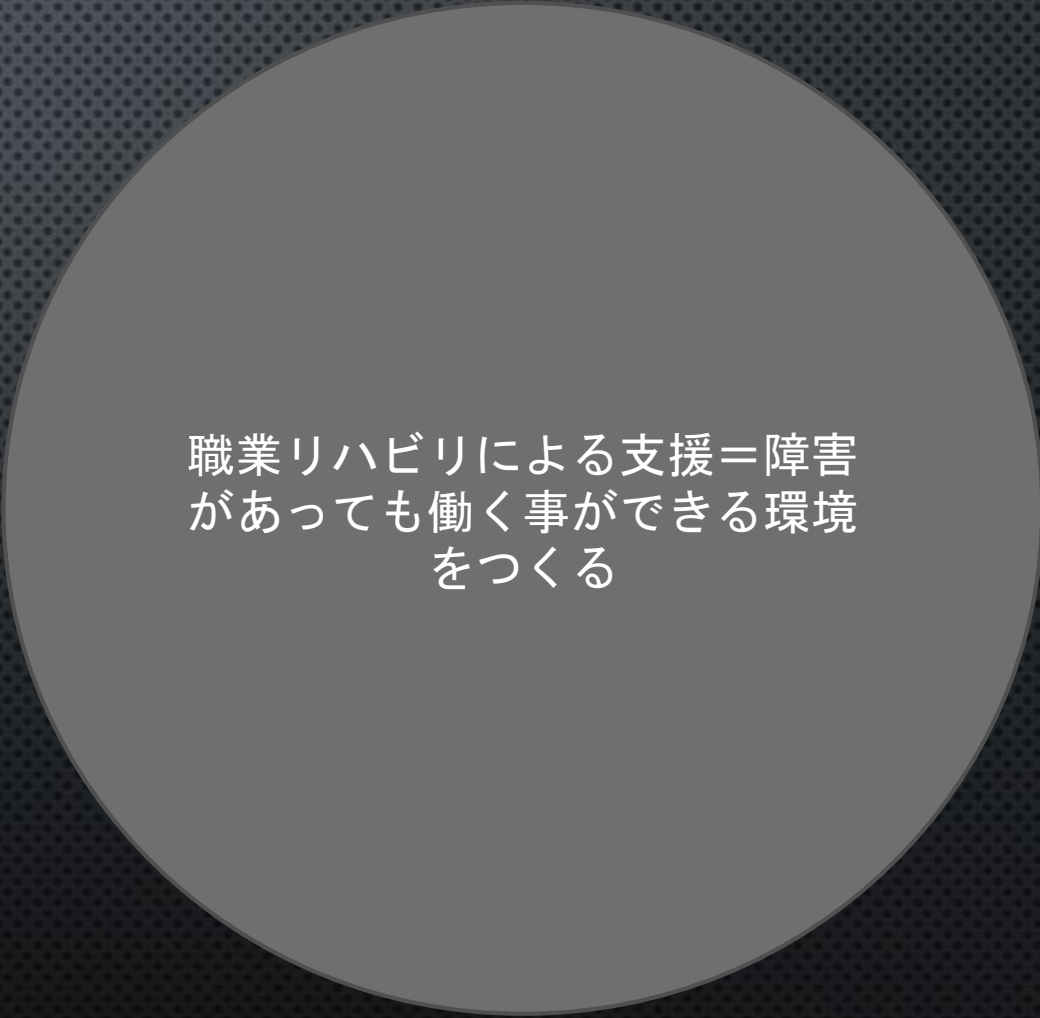
就労継続支援 A 型事業とは・・・

- 一般企業等での就労が困難な障害者に対し、雇用契約を結んで働く場を提供します。
- 併せて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練などの支援も提供します。
- 雇用契約を締結した者は、労働基準法等労働関係法規等の適用を受ける「労働者」に該当します。

本来は一般就労に導く支援が必要ではないか！



企業からの委託事業により企業
から求められるスキルの獲得



職業リハビリによる支援＝障害
があっても働く事ができる環境
をつくる

不平等な労働を強いられている

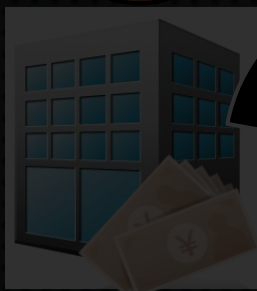


企業から受けている下請作業の内容と実態



下請作業の工賃が仲間の時給を下回っている場合

企業



作業工賃

本来企業からもらわな
仲間の人件費を施設側か
になっている。

結果的に **利用者の給料**は最低賃金除外申請
を労働基準監督署に行い、**低く**しなければ
なくなる。

職員の給料、設備の新設の費用も低くなり
人材確保や施設運営が**厳しい状態**になる。

さらに、訓練等給付費が工賃に使えなくなる事
で、現状のままでは、仲間の給料や労働時間を
少なくしなければならない状態に陥る。

国



給付費



仲間（利用者）の給料



職員の給料

共同受発注に向けた目標

障害者施設商品を流通に乗せる

共同受発注の窓口の創設

フェアトレード運動の促進

各事業所間の連携の強化

フェアトレードとは

発展途上国の農産物や雑貨などを、適正な価格で継続的に輸入・消費する取り組み。低賃金労働を強いられる傾向のある途上国で雇用を創出し、途上国の貧困解消や経済的自立を促すねらいがある。日本では「公正な貿易」「オルタナティブ・トレード」などともよばれる。

フェアトレード商品

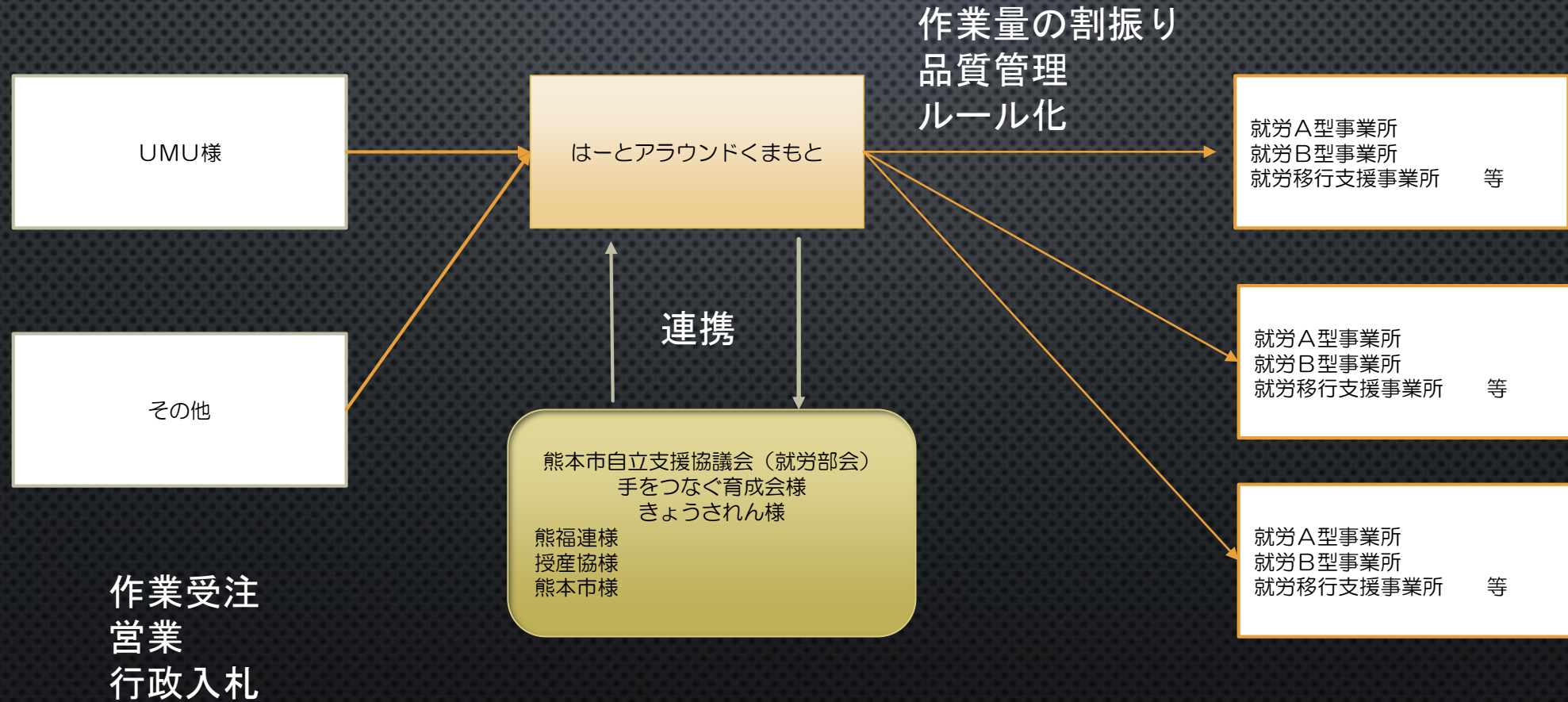


月額工賃を倍増にするために

やるべきこと

- ・下請作業の単価交渉
- ・利用者の技術向上(効率化を図る)
- ・利用者に対する合理的な配慮(職業リハビリ)
- ・PDCAサイクルの実施

共同受注窓口の創設



共同受注を広げる

なぜ？

- ・障害の方々の仕事が増える事は、地域社会に障害者に対する理解者が増やす事になる。
- ・外部の視点を取り入れ、より良い商品づくりへの一歩。
- ・障害のある人が障害がない人と同じように生きる社会

事業所間での連携の強化

なぜ？

- ・より高い委託料を協働で受ける事ができる。
(フェアトレード運動)
- ・事業所間の仕事づくりの方向性を統一し、協力関係を構築できる。
- ・仲間の作業内容を高める事が期待できる。

事業所での連携の強化

やるべきこと

- ・共同の販売会を通して、互いの商品を高めあう。
- ・研修を通して得た事を内部で共有する仕組み作り。
- ・運営委員会等を通しての情報の共有を行う。

桑原雷声堂

- ・ カレンダーをまるめてビニールの袋に入れる作業。
- ・ 単価・・・10円程度／1本
- ・ 納期・・・10月末くらい
- ・ 総数・・・7000本弱
- ・ レトルトカレーの箱詰め作業 総数9600個
- ・ 8個(中辛4、甘口4)ずつギフト箱に入れて、ギフト箱をさらに10箱ずつ外箱に入れる作業。
- ・ 単価・・・8.2円／1個

九州フラスワサービス

『リラックマ花束箱詰め』

- ①リラックマのタグをカット ②カットしたタグに証書を貼る ③花束のタグをカット
(処分) ④花束のリボンをはずす ⑤ラッピング用紙を幅23cm×25cmにカット ⑥
カットしたラッピング用紙を花束に巻き、テープで留める ⑦花束にリボンを巻く ⑧
花束を袋に入れる ⑨結束バンドを台紙の穴に通す(2本) ⑩台紙にリラックマをセッ
トし、バンドで留める(2本) ⑪バンドの余計な部分をカット(2本) ⑫クリアケースを
組立てる ⑬リラックマを入れる
- ⑭袋に入れた花束をクリアケースに入れて動かないようにテープで留める ⑮取説を袋に
入れる
- ⑯袋に入れた取説をケースにはる ⑰クリアケースの左下に証紙をはったタグをつける
⑱保護用の袋に入れる ⑲段ボールを組立てる ⑳段ボールに6個ずつ入れる ㉑
段ボールにJANシールをはる

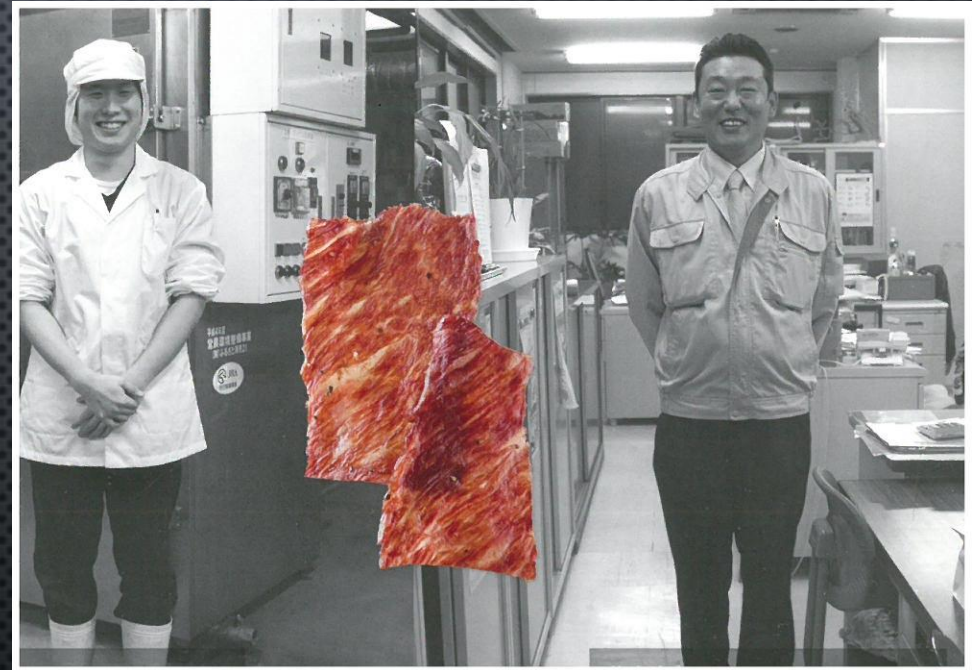
<単価>56円

障害者施設商品の共同制作

なぜ？

- ・流通に乗せる為には、大量の商品をできる仕組みが必要。
- ・材料費を共同で仕入れることにより、コスト削減に繋がる。

共同商品カタログの作成



はーとアラウンドくまもとでの共同商品開発の取組

からいも餅



江戸時代細川家のレシピ集「料理方秘」を解読し、200年前のレシピを再現しながらも、「料理方秘」※1に記されている「口伝塩梅」を心得、素材の持ち味を生かした滋味深い味付けと彩りにこだわりうまれた熊本城の「本丸御膳」を手がけた松村健司さん。

※1・・・「料理方秘」とは、1803年、肥後藩主細川家の御料理頭、村中乙右衛門が藩主のために書き記したレシピ。細川藩主の健康維持を一番に考え、また素材そのものの味を大切に考えられている。